

# 事務事業評価表

平成27年度【26年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目01 消防本部庁舎維持補修事業					
予算区分	款	09	消防費		所属	消防本部総務課
	項	01	消防費			
	目	01	常備消防費		連絡先	0594-24-5273
	細目	004	消防施設維持補修費			

## 事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	下欄の対象指標	付記事項
消防本部・署、西分署及び大山田分署庁舎		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	下欄の活動指標	
消防本部・署、西分署及び大山田分署の庁舎(内)施設の老朽化等に伴う不具合箇所を補修する。		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	下欄の成果指標	
庁舎施設の適切な維持管理を行い、消防・救急業務に係る円滑な活動と環境づくりを図る。		

## 事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	24年度	25年度	26年度	27年度当初	
対象指標	対象施設棟数	棟	7	7	7	7	
活動指標	計画した補修箇所数	件	4	2	1	1	
成果指標	施設維持管理上の不具合発生件数	件	3	2	1	1	
		目標値 実績値	7 7	3 3	1 1	1 1	
投入コスト	事業費計		6,712	1,913	7,295	540	
	財源内訳	国支出金				0	
		県支出金				0	
		地方債				0	
		その他		379	685	310	191
		一般財源		6,333	1,228	6,985	349
所要人員(正職員・嘱託)		人工	0.25	0.25	0.50		

## 進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

成果向上の余地はあるか。

- ある(向上)
- 維持
- なし(低下)

建物・設備共に老朽化が進んでおり、修繕だけでは対応が難しくなっている。今後は新規更新も検討しなければならない。